

## 大阪府と「包括連携協定」を締結しました！

日産大阪販売株式会社は2020年6月10日、大阪府公館（大阪市中央区大手前）にて、大阪府と包括連携協定を締結し、白土社長と吉村大阪府知事による調印式を執り行いました。  
安全・安心、健康・働き方改革、環境、子ども・福祉、地域活性化、府政のPRなど6分野にわたる連携と協働を促進し、地域の活性化及び府民サービスの向上を図ってまいります。  
地域に根差し設立10周年を迎え、今後も府民の皆様と共に歩んでまいりたいと思いますので引き続き宜しくお願い致します。



包括連携協定書に両者署名の上、協定締結



府章等をラッピングした電気自動車（e-NV200）を無償譲渡

### 白土社長より挨拶（抜粋）

日産大阪は、日産車の販売とサービスを大阪のお客さまにご提供する、地域に根差した販売会社です。大阪府全域を1社で統括し、国内最大規模となる府内101拠点のネットワークを持ち、カーライフを通じて「安心と安全を地域にお届けすること」を使命とする企業です。

今年、創立10周年という節目の年を迎え、この記念すべき年に、大阪府との包括連携協定を締結させて頂けることは、次世代に向けた大きな一歩となります。

日産大阪は、2,400人の従業員を抱え、約30万人のお客さまにご愛顧を頂いています。今回、さらに880万人の府民の方々へ、この包括協定を通して地域貢献を全うすることになったのは、大阪府との強力な絆により実現出来たものと思っています。

昨今のコロナ禍において、今日の協定式に先立ち寄贈させて頂きました電気自動車「eNV200」は、コロナ軽症者患者受け入れ施設への必要物資運搬用として現在、活用頂いております。ここ大阪も新しい生活様式に向けた工夫や対応が必要とされていきます。今後も大阪府の方針に沿って、日産大阪がサポート出来ることを、一緒になって実施させて頂く所存です。

最後に、日産大阪は、スピードとスケールの両面を併せ持っています。今回の協定により、我々社員一同、今後は更に大阪府とのタッグをより強固とし、大阪府の地域活性化、及び、府民サービスの向上に向け、貢献して参ります。

### 吉村府知事より挨拶（抜粋）

本日、大阪府と日産大阪販売株式会社とで包括連携協定を結ぶことになりました。白土代表取締役始め関係者の皆様には感謝を申し上げます。

日産大阪とはこれまで、日産大阪の府内101拠点ある販売網を通じて、こども110番の見守り活動などさまざまな部分を連携をさせて頂いていただきました。今回更に高みにしていこうということで包括連携協定を締結できたことに感謝します。まずこの協定を機に、電気自動車を公用車として無償譲渡していただいたことに感謝申し上げます。我々のコロナ対策はこの3月4月大変な状況でしたので、一日でも早くということでこの電気自動車の譲渡も受けることが出来、軽症者のホテルへの必要な物資の運搬にも電気自動車を活用させて頂きました。本当に感謝を申し上げます。災害時の対策としても電気自動車、パワームーバーを用いて避難所での電源や、DWAT福祉専門部隊の車としても活用させて頂きたいと思っており、災害に強い街づくりをしていくなかで日産大阪の力を借りていくことに感謝を申し上げます。

今後も引き続きさまざまな分野において日産大阪と連携して、より成長する大阪・災害に強い大阪に向け、協力関係を結んでいきたいと思っておりますので今後も宜しくお願いします。本日はありがとうございました。